



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	19,180	3.7	1,011	△21.6	1,122	△19.8	496	△0.4
2023年3月期第1四半期	18,501	6.8	1,290	△25.2	1,399	△21.5	498	△56.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,271百万円 (△5.2%) 2023年3月期第1四半期 1,341百万円 (△42.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	30.11	—
2023年3月期第1四半期	30.25	—

(注) 2023年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	57,784	23,616	37.2	1,303.66
2023年3月期	57,370	22,890	36.1	1,256.20

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 21,485百万円 2023年3月期 20,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	37,000	7.2	2,200	43.8	2,350	34.9	1,400	140.1	84.94
通期	65,000	5.3	2,700	42.5	3,050	31.7	1,800	169.1	109.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	16,490,000株	2023年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	8,968株	2023年3月期	8,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	16,481,163株	2023年3月期1Q	16,481,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.及びTrezeta Immobiliare S.r.L.との企業結合について前第1四半期連結会計期間に暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定したため、前年同四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	18,501	19,180	678	3.7
営業利益	1,290	1,011	△278	△21.6
経常利益	1,399	1,122	△277	△19.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	498	496	△2	△0.4
1株当たり四半期純利益	30円25銭	30円11銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	9,920	9,934	14	0.1
海外	8,581	9,245	664	7.7
合計	18,501	19,180	678	3.7
海外売上構成比	46.4%	48.2%		

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)におけるわが国の経済は、経済活動の正常化に向けウィズコロナの中で景気は緩やかな回復基調にある一方、長引くウクライナ情勢、エネルギーコストや原材料価格の高騰等から、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、それぞれの国に最適な高効力・高品質の商品を提供し、世界中のより多くの人々に安心を届けることを目指しています。

特に、この数年でグループ全体の事業領域と欧州展開をはじめとする地理的な拡大が進んだため、それらの経営基盤強化と事業展開のスピードアップを積極的に進めてまいりました。

その結果、連結売上高は、前年同期比3.7%増の191億80百万円(為替変動の影響を除くと1.3%増)となりました。

国内売上は、主力の一つである園芸用品が前年を下回った一方で、殺虫剤は市場が前年並みの中、市場を上回る伸びとなったことから、前年同期比0.1%増の99億34百万円となりました。一方、海外売上は、主力のインドネシアやイタリアが現地通貨ベースで前年を上回り、さらに円貨ベースでは円安の影響を受けた結果、前年同期比7.7%増の92億45百万円(為替変動の影響を除くと2.6%増)となりました。

次に、売上原価は前年同期比9億27百万円増加し137億10百万円、売上原価率は71.5%となり、原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇等により前年同期より2.4ポイント増となりました。売上総利益は54億69百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

販管費につきましては、人件費等が増加した結果、前年同期比0.7%増の44億57百万円となりました。

これらの結果、営業利益は10億11百万円(前年同期比21.6%減)、経常利益は11億22百万円(前年同期比19.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億96百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

次に、商品部門別の概況についてご報告申し上げます。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期累計	2024年3月期 第1四半期累計	増減額	増減率 (%)
殺虫剤	14,334	15,161	827	5.8
家庭用品	489	446	△42	△8.8
園芸用品	1,714	1,510	△204	△11.9
防疫剤	558	547	△10	△1.9
その他	1,405	1,514	109	7.8
合計	18,501	19,180	678	3.7

殺虫剤部門

殺虫剤部門では、国内の殺虫剤市場は前年並みだったものの、当社グループは市場に対して伸長したことから、59億32百万円（前年同期比1億53百万円増、2.7%増）の売上となりました。

一方、海外におきましては、主力のインドネシア、イタリアが現地通貨ベースで前期を上回り、さらに円安の影響を受けたことから、最終的な円貨ベースでは前年同期比7.9%増の増収となりました。

これらにより、国内及び海外の殺虫剤合計の売上高は151億61百万円（前年同期比8億27百万円増、5.8%増）となりました。

家庭用品部門

家庭用品部門は、前期に販売した花粉関連商材の返品が減少した一方で、主力のアルコール除菌剤の売上が前期を下回った結果、家庭用品合計の売上高は4億46百万円（前年同期比42百万円減、8.8%減）となりました。

園芸用品部門

園芸用品部門は、子会社のFSブルーム(株)が手掛けるフラワー事業が伸長した一方で、主力の除草剤と園芸用ハンドスプレー、園芸用不害虫商品の売上が前期を下回った結果、園芸用品合計の売上高は15億10百万円（前年同期比2億4百万円減、11.9%減）となりました。

防疫剤、その他の部門

防疫剤部門の売上高は、5億47百万円（前年同期比10百万円減、1.9%減）となりました。

その他の部門の売上高は、子会社のフマキラー・トータルシステム(株)のシロアリ施工工事が好調で、15億14百万円（前年同期比1億9百万円増、7.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて4億13百万円増加し、577億84百万円となりました。主な要因は売掛金が5億48百万円、電子記録債権が3億38百万円、返品資産が2億71百万円、投資有価証券が2億37百万円、受取手形が1億87百万円、使用権資産が73百万円、建物及び構築物（純額）が51百万円増加した一方で、商品及び製品が11億53百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて3億12百万円減少し、341億68百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が13億1百万円、未払金が10億64百万円、返金負債が9億51百万円、電子記録債務が7億25百万円、未払法人税等が2億46百万円、長期借入金が1億21百万円増加した一方で、短期借入金が48億99百万円、賞与引当金が3億83百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて7億26百万円増加し、236億16百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が4億94百万円、その他有価証券評価差額金が1億52百万円増加した一方で、非支配株主持分が55百万円減少したこと等によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末より1.1ポイント増加し37.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月15日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,919	6,585
受取手形	519	707
売掛金	15,643	16,191
電子記録債権	174	512
商品及び製品	7,889	6,735
仕掛品	824	724
原材料及び貯蔵品	3,406	3,511
返品資産	673	944
その他	2,158	2,308
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	38,193	38,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,412	5,463
機械装置及び運搬具(純額)	2,281	2,289
工具、器具及び備品(純額)	550	533
土地	905	911
リース資産(純額)	28	51
使用権資産(純額)	727	800
建設仮勘定	320	183
有形固定資産合計	10,225	10,232
無形固定資産		
のれん	1,064	1,069
商標権	957	942
その他	1,133	1,232
無形固定資産合計	3,155	3,245
投資その他の資産		
投資有価証券	4,867	5,104
退職給付に係る資産	29	27
その他	1,106	1,183
貸倒引当金	△194	△202
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,795	6,099
固定資産合計	19,177	19,578
資産合計	57,370	57,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,299	7,601
電子記録債務	2,740	3,465
短期借入金	15,162	10,262
1年内返済予定の長期借入金	335	386
リース債務	131	131
未払金	3,329	4,393
未払法人税等	318	564
賞与引当金	649	265
返金負債	2,076	3,028
その他	468	819
流動負債合計	31,512	30,919
固定負債		
長期借入金	395	516
リース債務	221	290
退職給付に係る負債	653	689
役員退職慰労引当金	364	379
資産除去債務	33	34
その他	1,299	1,338
固定負債合計	2,968	3,248
負債合計	34,480	34,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,698	3,698
資本剰余金	4,797	4,797
利益剰余金	9,442	9,576
自己株式	△7	△8
株主資本合計	17,930	18,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	1,973
為替換算調整勘定	915	1,409
退職給付に係る調整累計額	36	38
その他の包括利益累計額合計	2,772	3,421
非支配株主持分	2,186	2,130
純資産合計	22,890	23,616
負債純資産合計	57,370	57,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	18,501	19,180
売上原価	12,782	13,710
売上総利益	5,719	5,469
販売費及び一般管理費	4,428	4,457
営業利益	1,290	1,011
営業外収益		
受取利息	15	28
受取配当金	69	66
為替差益	14	6
その他	33	64
営業外収益合計	133	166
営業外費用		
支払利息	18	20
その他	5	35
営業外費用合計	24	55
経常利益	1,399	1,122
特別利益		
固定資産売却益	1	1
役員退職慰労引当金戻入額	45	—
特別利益合計	47	1
特別損失		
固定資産除売却損	0	—
役員退職慰労金	319	—
特別損失合計	319	—
税金等調整前四半期純利益	1,126	1,123
法人税、住民税及び事業税	596	562
法人税等調整額	△69	△8
法人税等合計	526	554
四半期純利益	600	569
非支配株主に帰属する四半期純利益	101	73
親会社株主に帰属する四半期純利益	498	496

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	600	569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69	152
為替換算調整勘定	808	547
退職給付に係る調整額	2	2
その他の包括利益合計	741	702
四半期包括利益	1,341	1,271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,199	1,144
非支配株主に係る四半期包括利益	142	127

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,068	6,293	1,853	18,216	285	18,501
セグメント間の内部売上高又は振替高	716	660	—	1,377	—	1,377
計	10,785	6,954	1,853	19,593	285	19,879
セグメント利益又は損失(△)	437	492	254	1,183	△13	1,170

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,183
「その他」の区分の損失	△13
セグメント間取引消去	120
四半期連結損益計算書の営業利益	1,290

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,970	6,864	2,041	18,876	303	19,180
セグメント間の内部売上高又は振替高	873	717	—	1,590	—	1,590
計	10,844	7,581	2,041	20,467	303	20,770
セグメント利益又は損失(△) (注) 2	195	643	46	885	△10	874

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	885
「その他」の区分の損失	△10
セグメント間取引消去	137
四半期連結損益計算書の営業利益	1,011

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.とTrezeta Immobiliare S.r.L.の子会社化について前第1四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前連結会計年度末において、のれんの金額1,471百万円が1,046百万円減少し、425百万円となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。